

プレスリリース | 2013年

2013年10月03日 お知らせ

「カーディアックスティムレータ SEC-5104」と「プライムビータプラス PRM-4000」が2013年度 グッドデザイン賞を受賞

日本光電はこの度、「カーディアックスティムレータ SEC-5104」および「プライムビータプラス PRM-4000」で2013年度グッドデザイン賞（Gマーク）を受賞しました。グッドデザイン賞は、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する総合的なデザインの推奨制度で、「よいデザイン」に顕彰されています。

当社は、医療機器メーカーとして「病魔の克服と健康増進に先端技術で挑戦」の経営理念の下に事業を展開しています。今回、受賞した2製品も医療の現場で貢献できることを第一に考えて開発された製品です。

診断用心臓電気刺激装置「カーディアックスティムレータ SEC-5104」は、不整脈の診断・治療を目的とした心臓カテーテル検査において、心臓に電気刺激を行う装置です。患者さんの体内に挿入したカテーテルと接続し、電気刺激を与えることで心臓内部の電気活動の状態をとらえ、不整脈の診断・治療方針の決定に寄与します。又、ペースメーカー植込み術の際に使用するペーシングシステムアナライザ（PSA：Pacing System Analyzer）としても使用することが可能です。

「プライムビータプラス PRM-4000」は、検査業務効率の改善、医療の品質・安全性の向上を提供するシステムです。各診療科の検査データや被検者情報を一元管理し、検査をシームレスかつスピーディに行えます。また、病院内のどの端末からでもデータを参照できるため、時と場所を選ぶことなく、情報の活用を可能としました。医療データの標準化にも対応し、地域連携・施設間連携等への対応が可能です。

【受賞対象のデザインについて】

「医療機器デザインで人類の幸福に貢献する」という当社デザイン理念のもと、どちらの製品も高機能をシンプルにまとめ、操作者と患者さんのことを第一に考えた「使いやすく、わかりやすい」デザインを目指しました。

【カーディアックスティムレータ SEC-5104】

専門性の高い製品であるため、デザインコンセプトを「プロフェッショナル・ツール」としてデザインしました。限られた検査時間の中で操作者が迅速に検査を進めることができるように、従来の装置から入力操作の見直しを行うだけでなく、快適な操作性を実現する上で必要な設置環境の改善につなげるべく軽快な形状を実現し、「装置」という見え方から「ツール」として操作者の手足のような感覚で使用いただけるようにデザインしました。

今回の受賞では、大きな画面によるタッチパネル LCDによる操作と、従来の物理的なキーやダイヤルによる操作のそれぞれのメリットを適切に組み合わせた優れたインターフェース、画面角度や機器のサイズにおいて操作に特化したフォルムの実現、操作者の環境に合わせたレイアウトの自由さを生み出している点が評価されました。

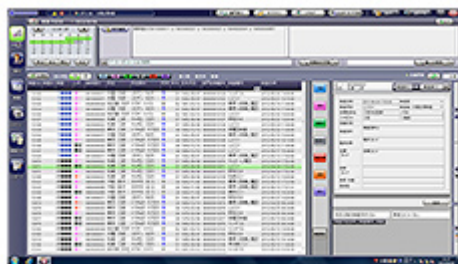


【プライムビータプラス PRM-4000】

複合的なシステムの一元化と多機能化を実現し、シンプルで誤操作を防ぐデザインとしています。病院内の様々なディスプレイサイズに対応しながらも、検査情報の一元管理、即時性の確保、複合的・時系列的データ活用を可能とし、検査データを並べて比較できる見やすいレイアウトを実現しました。また、長時間の使用に耐えうる優しい色調やアイコン等により、明るさの異なる環境下でも視認性を確保し、操作者の身体的負担の軽減を実現しています。これらにより、医療従事者の負担軽減を可能としました。

今回の受賞では、受付から検査、レポート作成までのワークフローを考慮し、病院内での検査データや被検者情報を効果的に一元管理する一体的システムとして、ユーザフレンドリーに情報・データを統合していることが評価されました。

(プライムビータプラスの画面例)



当社では、今後も医療へ一層貢献できることを目指し、より良い医療機器を提案するとともに、デザインを重視した製品開発を推進することで、市場におけるブランドイメージの向上に努めてまいります。

■グッドデザイン賞受賞展「グッドデザインエキシビション2013」で紹介予定

2013年10月30日（水）から東京ミッドタウンで開催される受賞展「グッドデザインエキシビション2013」会場で、本年度受賞作として紹介される予定です。

グッドデザインエキシビション2013

会期：10月30日（水）～11月4日（月／振休）

会場：東京ミッドタウン（東京都港区六本木）



**GOOD DESIGN
AWARD 2013**

主催：公益財団法人日本デザイン振興会

http://www.g-mark.org/news/2013/n_0801.html 

【グッドデザイン賞とは】

グッドデザイン賞は、1957年に創設された日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨の仕組みです。デザインを通じて産業や生活文化を高める運動として、国内外の多くの企業やデザイナーが参加しています。これまでの受賞件数は40,000件以上にのぼり、受賞のシンボルである「Gマーク」は、すぐれたデザインを示すシンボルマークとして広く親しまれています。

<http://www.g-mark.org/> 

©COPYRIGHT NIHON KOHDEN CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED.